

J-クレジット制度説明会



Be the **Right ONE**

自動車産業向け脱炭素ソリューションについて

2021年11月25日

豊田通商株式会社 エネルギーソリューション開発部

会社概要

所在地

本社(本店) : 名古屋市中村区名駅四丁目9番8号
東京本社 : 東京都港区港南二丁目3番13号

従業員数

※2021年4月現在

単体 : 3,404名 連結 : 64,402名
※単体-出向者を含み、受入れ出向者を除く

株主構成

トヨタ自動車 (21.69%)、豊田自動織機 (11.18%) 等

取締役社長

貸谷 伊知郎

グループ会社数

※2021年4月現在

連結会社数 : 子会社 779社、 関連会社 231社
(持分法適用含む)

海外ネットワーク

約120ヶ国で事業を展開



カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

Mission

未来の子供たちに、よりよい地球環境を

Vision

リーディング・サーキュラーエコノミー(CE)・プロバイダーへ

2020

2030

カーボンニュートラル宣言
2021年7月

強みを持つ領域と
5つのワーキンググループ(WG)
リーディングCEプロバイダーへ

既存事業はGHG排出量削減へ

脱炭素社会への移行に貢献

L&C

R&E

M

ネクストモビリティ

再生可能エネルギー

アフリカ

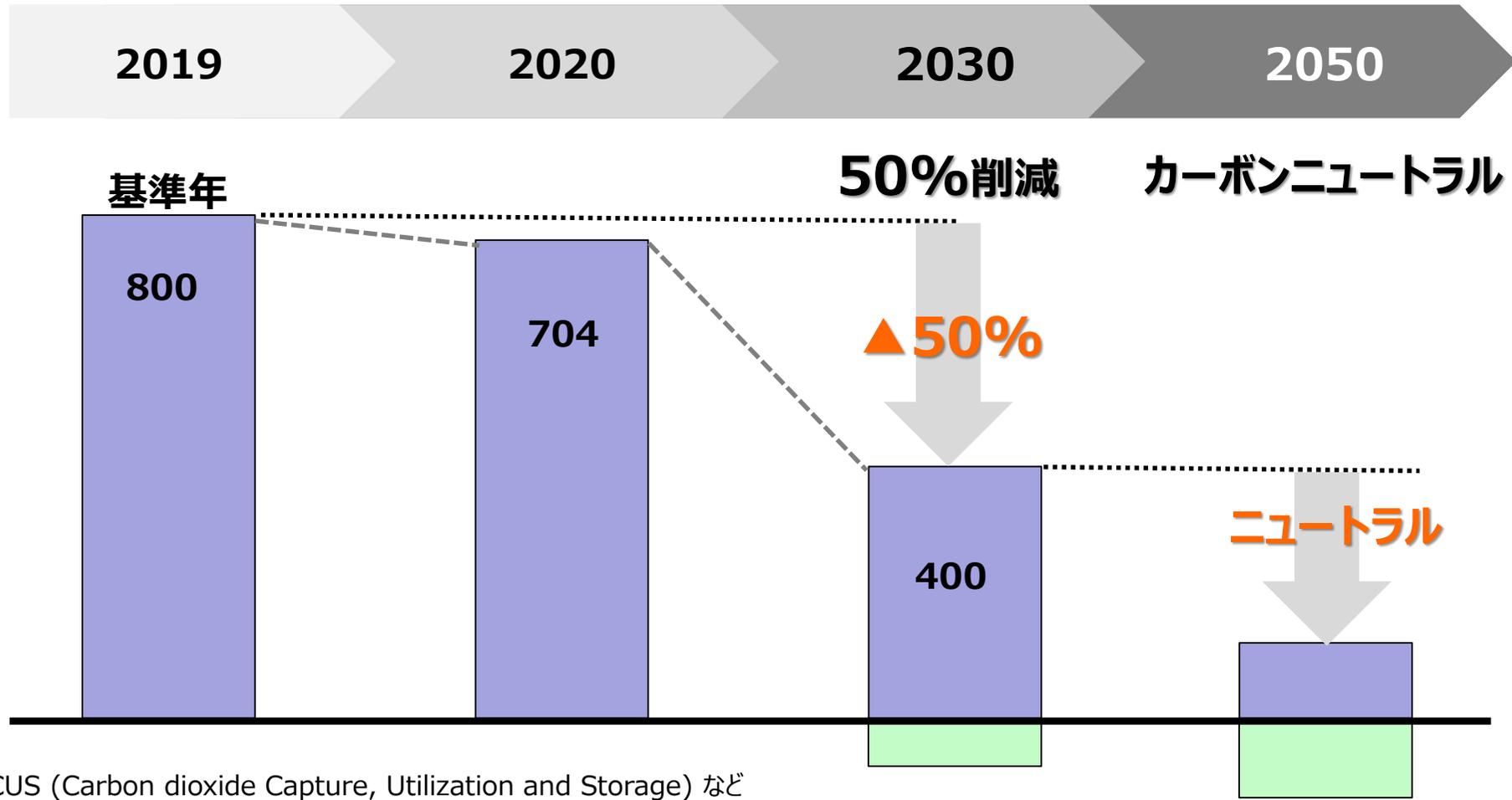
循環型静脈事業



自社グループ、取引先の**GHG削減**に注力するとともに
GHG削減に貢献する事業領域を拡大

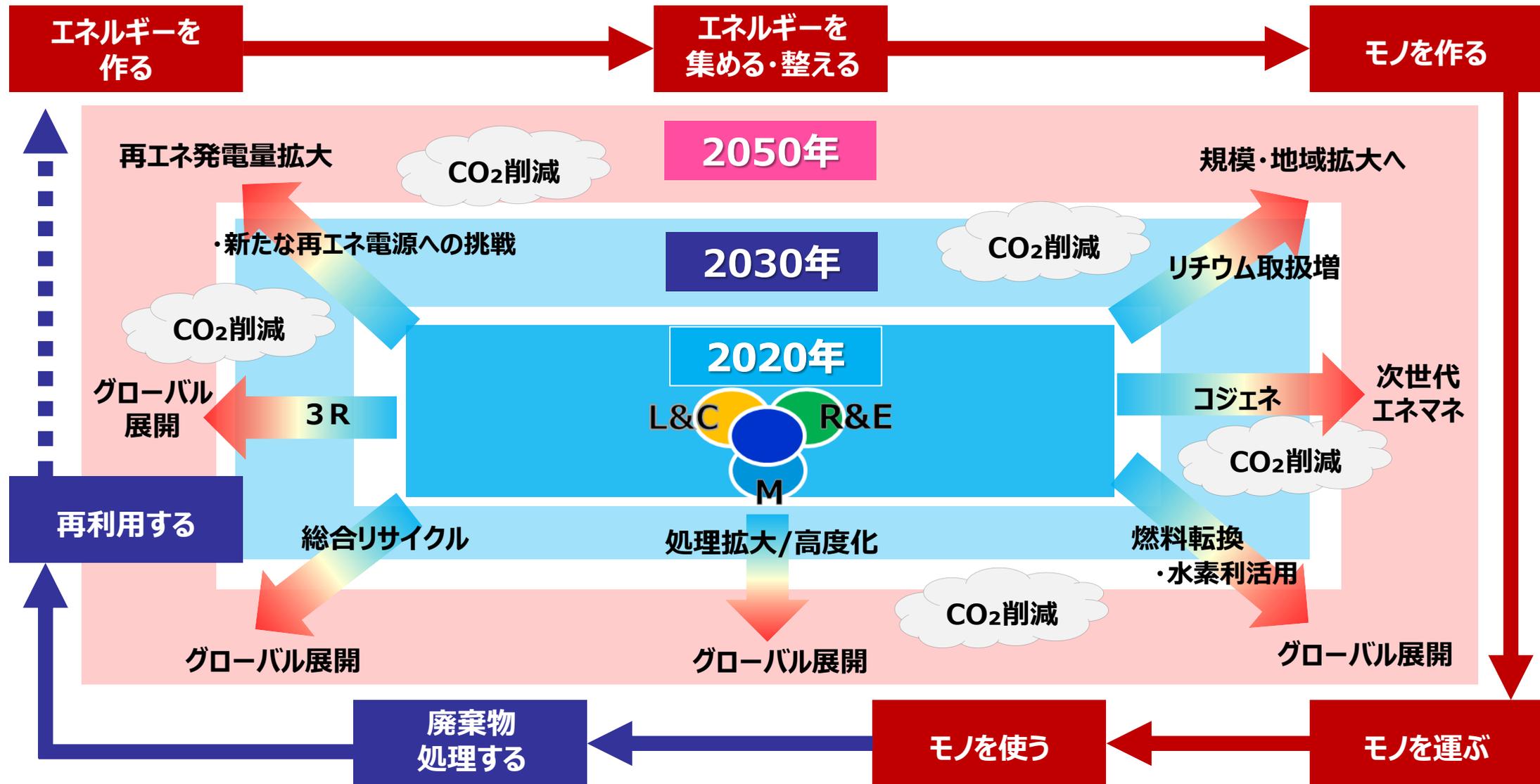
カーボンニュートラル宣言 ~自社グループ、取引先のGHG削減に注力~

CO2換算排出量(千t-CO2)

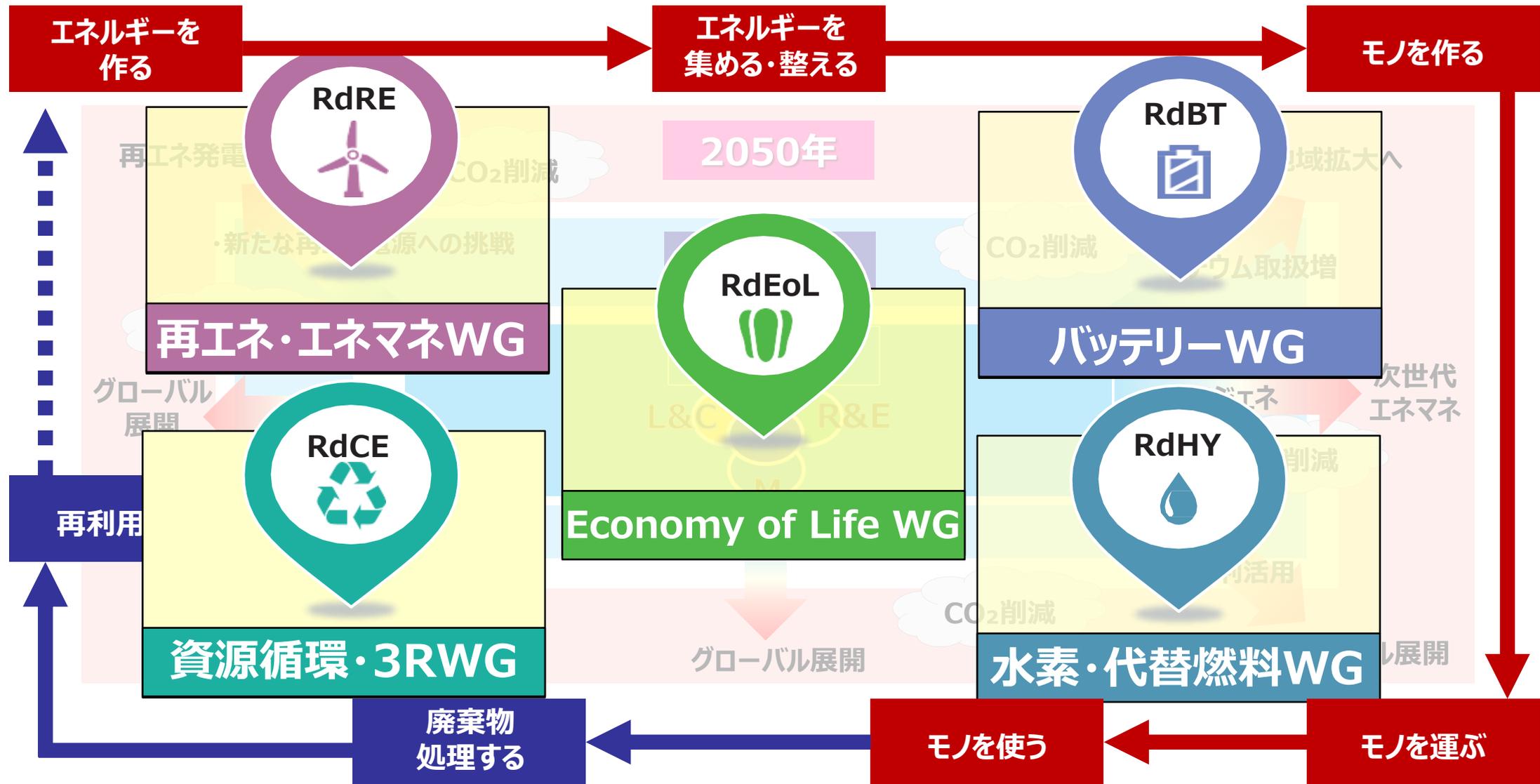


2030年にGHG排出量を2019年比 50% 削減

“脱炭素社会への移行に貢献”の取り組み



5つのワーキンググループ活動



再エネ・エネマネの取り組み



RdRE (Road Renewable Energy) 再エネ・エネマネ WG

つくる

整える

届ける

再エネの拡大 (一般市場)

再エネ発電の導入拡大
原価低減の推進



風力発電



太陽光発電



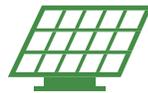
水力発電



バイオマス
発電



各国制度や市場見通しを踏まえて
トータルな脱炭素化を推進



オンサイト/
オフサイト太陽光



自家発・
省エネ機器



蓄電池



電気自動車



水素

創エネ・省エネ・蓄エネ・分散電源

豊田通商G 脱炭素化推進 (自社PJ)

豊田通商全世界電力使用量
50%の再エネ化



主要顧客G 脱炭素化

主要顧客Gの再エネ化
ニーズに貢献





RdHY (Road Hydrogen) 水素・代替燃料 WG

水素・FC※¹(燃料電池)利活用

水素社会実現の 原単位モデルづくり

大規模な利活用3モデルを
10カ所以上実現

港湾
・米ロサンゼルス港
・英イミンガム港
・国内港湾



公共交通
・欧州(ドイツ・スペインなど)



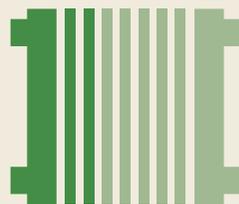
物流
・欧州(ドイツ・スペインなど)



FC外販

FCパワトレ
外販市場30%の
シェア確保

30%



自社物流

自社トラックの 排出量削減

A格トラックの
CO2排出量50%削減
(19年比)

-50%



カーボンニュートラル燃料

CN燃料開発・ サプライチェーン構築

バイオ由来などを中心に
取り組み加速

(廃棄物から)
バイオメタンなど製造



トレーディング・
オフテイク



工場・産業用途



※1:Fuel Cell

未来の子供たちに、よりよい地球環境を

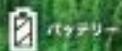
2050年、この星のどこかで。
君たちは笑っていますか。

カーボンニュートラルという言葉がまだなかった数十年前から、
グループ全社をあげて、脱炭素に取り組んでいます。



再生可能エネルギー
エネルギー・マネジメント

30年以上前から再生可能エネルギー
分野に積極的な取り組みを行い、社会、
トヨタグループ、製造業グループが
カーボンニュートラルの達成に貢献。



バッテリー

自動車グループが、EVとハイブリッド
車を開発し、EVの普及を促進。EVの普及
促進のため、EV専用充電ステーション
のカーボンニュートラルに貢献。



水質・化学燃料

クリーンな水質の確保と、水質汚染を
防止するための取り組み。また、
EVの普及を促進するための取り組み。
カーボンニュートラルに貢献。



資源循環・3R

CO2削減を実現するために、CO2削減
を推進。また、カーボンニュートラル
を実現するための取り組み。
カーボンニュートラルに貢献。



エコノミー
エブ・ライフ

エコノミーエブ・ライフの推進。EVの
普及を促進するための取り組み。
カーボンニュートラルに貢献。

未来の子供たちに、よりよい地球環境を。
とどける商社、豊田通商。

Be the **Right ONE**
 豊田通商